



被災現場写真「2011年4月5日、気仙沼市仲町の状況 / 撮影：リアス・アーク美術館 学芸員 山内宏泰」

リアス・アーク美術館 東日本大震災の記録と津波の災害史

初公開！

リアス・アーク美術館 [宮城県気仙沼市] では、「東日本大震災の記録と津波の災害史」展として、写真を中心とした展覧会を開催しています。本展は、館外で初公開となる展覧会です。

東日本大震災の記憶 H26.7.5[土] - 8.31[日]

■休館日：月曜日【7月21日（月・祝）は開館、翌日は開館】 ■開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■観覧料：大人／700円、高大生／500円、中学生以下無料【前売は各200円引、団体（20名以上）は各100円引】【前売券販売所：啓文社各店、尾道駅前観光案内所】

■70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料

□主催：尾道市立美術館 □後援：広島県、朝日新聞広島総局、産経新聞社福山支局、山陽新聞社、中国新聞備後本社、毎日新聞福山支局、読売新聞福山支局、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、山陽日日新聞社、尾道ケーブルテレビ、尾道エフエム放送、経済レポート、経済リポート尾三支局、ビジネス情報、せとうちタイムズ

□協力：リアス・アーク美術館



尾道市立美術館 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

東日本大震災の記憶



リアス・アーク美術館
宮城県気仙沼市赤岩牧沢 138 - 5
TEL.0226 - 24 - 1611

記憶

初公開

リアス・アーク美術館
東日本大震災の記録と津波の災害史



被災現場写真「2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況」撮影：リアス・アーク美術館 学芸員山内宏泰

■リアス・アーク美術館（宮城県気仙沼市）で常設展示している「東日本大震災の記録と津波の災害史」展を、同館以外で初めて公開します。 ■平成23年3月11日、東日本大震災によって甚大な被害が宮城県気仙沼市を襲いました。同市にあるリアス・アーク美術館も被害を受け活動を停止するなかで、地域の復旧と復興に活用するために、災害被害の実態を記録、調査を開始します。約2年間の活動で撮影した写真は約30,000点、蒐集した被災物は約250点に

及びます。 ■リアス・アーク美術館は、これらの資料をもとに、全国美術館会議などの支援を受けて、館内に「東日本大震災の記録と津波の災害史」というタイトルで常設展示室を設けました。 ■本展は、「東日本大震災の記録と津波の災害史」展で紹介している写真を中心に、一部の「被災物」をあわせて約270点を紹介します。

■一つ一つの写真には「被災者レポート」として、思いを綴った100字程度の文章を付けて展覧します。リアス・アーク美術館の試みを、この地域に紹介する本展覧会は、大震災を知るまたとない機会になることでしょう。



被災物写真「時計 2011年11月18日
気仙沼市弁天町2丁目」



リアス・アーク美術館常設展示
「東日本大震災の記録と津波の災害史」会場



被災現場写真
「2011年3月14日、気仙沼市岩月千岩田の状況」
撮影：リアス・アーク美術館 嘱託職員 塚本卓



被災現場写真
「2011年4月15日、気仙沼市幸町の状況」
撮影：リアス・アーク美術館 学芸員 山内宏泰

記憶

◎記念講演会

「東日本大震災の記憶とその表現」

講師：山内宏泰（リアス・アーク美術館学芸係長）

日時：7月5日（土）
午前10時30分～（約1時間半程度）
場所：尾道市立美術館
参加無料・申込み不要 ※ただし観覧料が必要

◎学芸員によるギャラリー・トーク

日時：7月27日（日）、8月17日（日）
両日とも午後2時～（40分程度）
対象：一般。参加無料
※申込み不要。展覧会観覧料が必要です。

INFORMATION

第4回ミュージアム・コンサート 歌とピアノで綴る「祈り～Pray」

ソプラノ・池田尚子 ピアノ・大澤宣晃

8月15日（金）開場 17:15 開演 18:00

場所：尾道市立美術館 2F ロビー

料金：一般 2,000円 学生（大学生以下）1,000円 定員：100名

主催：尾道市立美術館友の会 共催：尾道市立美術館

企画協力 NPO おのみちアート・コミュニケーション 制作：Studio 歌謡（かりん）

チケット取扱所／尾道市立美術館、マハラ楽器、(株)ピサン セッション

◆お問い合わせ／尾道市立美術館（tel.0848-23-2281）

*コンサートチケットで「東日本大震災の記憶」展の観覧ができます。（8月15日限定）

*当日、美術館は一旦午後5時に閉館し、改めてコンサート参加者用に午後5時15分に開館します。



ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(④番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。
(ロープウェイのりばで、「往復乗券券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。) なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。

尾道市立美術館 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682
HP: <http://www7.city.onomichi.hiroshima.jp/>

◎ワークショップ「わたしの記憶」

記憶に残したいそれぞれの私風景を撮影しませんか。

講師：中元紀子（写真家・リタフトスクール主宰）

日時：8月10日（日）午前10時～午後4時

※午前中は、展覧会鑑賞と撮影を行います。

午後から、選んだ写真1枚にコメントを記入して発表会を行います。

※デジタルカメラ（スマホでも可）は各自で持参してください。

対象：小学生以上（中学生以下の方は保護者同伴とします。） 定員：20名

参加費：500円 ※昼食代は含まれていません。

参加方法：電話、FAX、e-mail、のいずれかで、下記までお申込みください。

件名に『わたしの記憶』参加希望と明記の上、①住所②氏名（中学生以下の方は、学年と同伴者名も記入）③電話番号をご記入ください。

※申込み期間：7月10日（木）から（定員になり次第締め切ります。）

申込み先：尾道市立美術館 Tel 0848-23-2281 Fax 0848-20-1682

e-mail アドレス bjitsu@city.onomichi.hiroshima.jp



◎わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会

こどもたちを対象にした鑑賞会です。

鑑賞資料などをもとに、

楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞します。

日時：7月13日（日）、8月9日（土）

両日とも午後2時～午後3時

対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。

※付添いの方1名は無料で入館できます。

